

さと ち さと やま

里地・里山って どんなところ？

しず おか し さと ち さと やま
— 静岡市の里地・里山ハンドブック —



しず
静

おか
岡

し
市

はじめに

みんなは、自然に囲まれて「気持ちいい」とか「楽しい」と感じていたことがあるかな？
 自然とふれ合うことは、人間にとってすごく大切なこと。そんな風に、昔から人間の
 くらしのそばにあった場所のことを、「里地」とか「里山」と呼ぶんだ。
 「里地・里山」ってどんな場所か、里美ちゃんやエコうさちゃんといっしょに考えてみよう！



さとみ
里美ちゃん

しずおかし しょうがっこう かよ おんな こ
 静岡市の小学校に通う女の子。
 いつもは町なかで
 くらしているよ。



エコうさちゃん

しぜん かんきょう たいせつ
 自然や環境の大切さを
 教えてくれるエコはかせ。



おじいちゃん

さとみ
 里美のおじいちゃん。
 自然とふれ合うくらしを
 教えてくれるよ。

もくじ

さとち さとやま 里地・里山ってどんなところ？	3
さとち さとやま 里地・里山ってこんなところ！	4
さとち さとやま もの 里地・里山からのおくり物	6
しずおかし さとち さとやま 静岡市の里地・里山	8
さとち さとやま 里地・里山がピンチ！	10
ほうにん ちくりん 「放任竹林」って？	12
さとち さとやま 里地・里山はなくなるの？	13
さとち さとやま 里地・里山のこれから	14
さとち さとやま まち ひと 里地・里山を守る人たち	15

さとち さとやま 里地・里山ってどんなところ？



さとち さとやま さとらみ ことば
 「里地・里山」のほかに、「里海」という言葉もあるよ!

さと ち さと やま 里地・里山って

こんなところ!



さと ち さと やま 里地・里山

ひと て はい
【人の手が入った自然】

・雑木林・田んぼや畑
ため池や小川・竹林・牧地など
【自然を利用した人間の生活】

りようぼう
両方がある
場所のこと。

【雑木林】

ひと せい かつ りよう かんり
人が生活に利用するために管理している林

つぎ し ぜん
次のページで、自然をつかった
ひと せい かつ しょうかい
人の生活について紹介するよ!

【竹林】

ちくりん
竹にもいろいろな
使い道があるから、
しっかりと管理されて
いるよ!

【野生生物】

さと ち さと やま
里地・里山には、たくさんの
生きものがすんでいるよ。
メダカやキキョウなど、里地・
里山に特有な生きものもいるんだ。



【人里】

さと ち さと やま ちか
里地・里山の近くには、
自然を利用した人の
くらしがあるんだよ。



さと ち さと やま
里地・里山は、
手つかずの自然が残る
「奥山」と、人の生活が
集中する「都市」の
中間にあるんだ。

【田んぼ・ため池】

おち こめ そだ
主にお米を育てるために整備
されているよ。近くの川などから
水を引いているんだ。



ひと
いろいろな人が、
自然のものを使って
生活しているのね!

【牧地】

ぼく ち
牛や馬などの家畜を
育てているよ。

【畑】

はたけ
野菜や果物を育てて
いるよ。



ひと て かくわ
人が手を加えることで、
いろいろな環境が
バランスをとりながら、
里地・里山を作り出して
いるんだね!

せい かつ つか き き あと き かぶ あた め き
生活に使うために木を切りだした後の切り株から、新しい芽が出てきて木
になることを「萌芽更新」というんだ。再び利用することができるように
森林を管理しているんだよ。資源が循環しているんだね!

た ようせい こと ば し しゅるい ちが
「多様性」って言葉を知ってるかな? ものいろいろな種類や違いがある
ことだよ。里地・里山の環境には豊かな「多様性」があるんだ!



里地・里山からのおくり物

食

食べ物には、自然のめぐみがいっぱい。

- ・雑木林 → 山菜を採ったり、木材をシイタケのほだ木として使ったり
- ・落葉 → 畑や田んぼの肥料
- ・竹林 → 春にはタケノコ



も 燃やせば燃料にもなるよ!

里地・里山は、「おいしい里」でもあるよ!



シイタケのほだ木

ものの材料

いろいろなところで自然のものが使われているよ。

- ・木材(家や家具) ・草(茅葺屋根や座布団)
- ・竹材(カゴやホウキ、土壁の下地)など



みんなのまわりでも探してみよう!

野生動物との出合いの場

里地・里山には、たくさんの野生動物がすんでいます。



人が元気に活動していると、野生動物が町なかに出て来てしまうことも少ないよ。里地・里山は、人と野生動物のクッション(緩衝地帯)の役目もしているんだ。



里地・里山は、その多様な環境からいろいろなめぐみを与えてくれるんだよ!

他にも...

【昔ばなし(伝承)】

自然に近い生活が、たくさんの昔ばなしを生んだんだ。
 ・桃太郎 ・かぐや姫 ・カチカチ山など
 昔の人の生活や自然への思いを感じられるよ。



【遊びやレクリエーション】

生活のあるところには遊びあり!
 ・どんぐりゴマ ・竹とんぼ ・ハイキングなど
 里地・里山にはいろいろな楽しみ方があるよ。



【風景】

里地・里山のホッとする景色は、日本人の心のふるさと。世界に自慢できる風景だね!



私たちは里地・里山からいろいろなめぐみを受けているのね!

そうだね! 今の社会や生活は、里地・里山とずっと一緒に育ってきたからできたものなんだ。



「かぐや姫」のおじいさんは、毎日竹やぶに入るとは竹をとって、いろいろなことに使って生活をしていたんだ。今とは全然ちがうね!



「桃太郎」のお話に出てくる「しば刈り」というのは、雑木林に入って、たき木にする小枝を集めることなんだよ。



しず おかし さとち
静岡市の里地・
さと やま
里山をいくつか
しょうがい
紹介しよう！

しず おかし
静岡市の
いえ
みんなの家の

さと ち さと やま
里地・里山
まわりはどうか？

ちく
どの地区にも
し ぜん みつちやく
自然と密着した
ぶん か
文化があるのね！



あさ はた ち く
麻機地区

ともえがわ しょうりゅう あおい く し がい ち きた
巴川の上流、葵区市街地の北にある
あさはた ち く た ちやばたけ はたけ
麻機地区には、田んぼや茶畑、ミカン畑
あさはた ゆう すい ち しつ げん
のほか「麻機遊水地」という湿原があ
ります。

あさはた ゆう すい ち ねん たなばた こう う
麻機遊水地は、1974年の七夕豪雨の
あと ともえがわ ち すい せい び
後、巴川の治水として整備されました。

めずら しつ げん しよく ふつ そだ おお みず どり
珍しい湿原植物が育ち、多くの水鳥が
く ゆう めい
来ることでも有名。バードウォッチング
たの つか
も楽しめます。

あさはた めま めま
麻機沼には「沼のばあさん」という
みん わ
民話もあります。



う ど やま ほく ろく
有度山北麓

する が く し みす く ひろ う ど やま まち
駿河区・清水区に広がる有度山は、町
ちか み ちが ぼ しょ
なかから近く、とても身近な場所です。

う ど やま ほく ろく しゃ めん
有度山の北麓では、なだらかな斜面
つか のう ち あ がわ みん か
を使った農地や、小川、民家など「なつ
おも さとち さと やま ふう がい み
かしい」と思える里地・里山風景を見つ
けられます。

う ど やま ちゆう ふく ゆう き もり むかし
有度山中腹の「遊木の森」は、昔は
かい かん ち いき ひと み ちが さと やま
海岸地域の人たちが身近な里山として
つか
使っていました。

いま さと やま たい けん し せつ し みん あそ
今は里山体験施設として、市民が遊
おこな
べるイベントも行われています。



りょう こ うち ち く
両河内地区

りょう こう ち ち く し みす く おき つ がわ しょうりゅう
両河内地区は、清水区の興津川上流
やま しす とこ
にある、山あいの静かな所です。

おき つ がわ みす やま たに そだ
興津川のきれいな水や山・谷で育てら
れたお茶、ワサビ、タケノコ、アユが特産
ちん ゆう めい
品として有名です。

まち なか すこ ちが し ぜん きょうりよく あ
町中とは少し違う、自然と協力し合う
ひろ
くらしが広がっています。

し ぜん りょう こう ち ち く き せつ
自然あふれる両河内地区は、季節ごと
たの かた
の楽しみ方があります。

おき つ がわ つ おんせん ちや
興津川でのアユ釣りや温泉、お茶やタ
あし まい とし おこな
ケノコを味わうイベントも毎年行われて
います。



みず み いろ ち く
水見色地区

みず み いろ ち く あおい く わら しな がわ しょうりゅう し
水見色地区は、葵区葦科川上流の支
りゅう みず み いろ がわ そ
流、水見色川沿いにあります。

ひと し ぜん ぶん か
人と自然のかかわりが深く、その
せい かつ つた みん わ かず あお かた つ
生活ぶりが伝わる民話も数多く語り継
がれています。

ちや さい ばい さか ちやばたけ
お茶の栽培が盛んで、きれいな茶畑
ふう がい し まん しよく あそ とお
の風景が自慢です。食や遊びを通して、
し ぜん ちか たい けん
自然に近くくらしを体験することもでき
ますよ。

また、ミスバショウやホテルの生息地
ゆう めい しょ か
としても有名で、初夏にはホテル観賞会
ひら
が開かれています。



あさはた ち く あさはた めま ふ たい めま みん わ つた
麻機地区には、麻機沼を舞台にした「沼のばあさん」という民話が伝わっ
ているよ。かわい子孫を河童にさらわれたおばあさんが、龍に変身して河童
まご かつ ぼ りょう へん しん かつ ぼ
を退治するお話なんだ！
たい じ はなし



みず み いろ ち く ち いき し ぜん みつちやく でんしろう のこ
水見色地区には、地域の自然と密着した伝承がたくさん残っているよ。
ほん しん
本やインターネットで調べてみよう！

さとち さとやま 里地・里山が

ピンチ!



さとち さとやま
里地・里山のよさを
初めて知ったわ!

さとち さとやま いま
里地・里山は今、
ピンチなんだ

みどり おお
こんなに緑が多いのに
どうして?

でもね…

ピンチ?!

さとち さとやま
里地・里山は
どうなるのか…

み
見かたを変えたら
「人間の手が入らない
元の自然の形」に
戻っているってこと?

おじいちゃん
でも、それって…

むかし ひと
くらしと自然が
とても
近かったんだよ

じぶん
自分たちが
田んぼや畑で
食べ物を育て

き たけ
木や竹を
切って日用品や
資材に使っていた

さとみ
里美、そうとも言えるね

急速に発展してきたものと

でもね

急速に放っておかれるものと

いま
だけど今は

た もの
食べ物は
加工品、輸入品が
多くなって、
農業をする人も
減っているし

し ざい しん ぞく
資材も金属や
化学製品が増えて
木や竹はあまり使われ
なくなっちゃったんだ

バランスが
とれなくなって
きているんだ…

そのせいで里美たちの
くらしに関わる問題が
すでに起きて
いるんだよ!

人間の生活が、里地・
里山から急に離れたから…

わたし も もの
私の持ち物も
化学製品ばかり…

そのために今、里地・里山に
人の手が入らなくなってきて
いるんだよ

さとち さとやま
里地・里山に
こんな変化が
起きて
いるんだ

・田畑が使われず
荒れる

・野生動物が
人里に来て
しまう

・景観も
わる～い

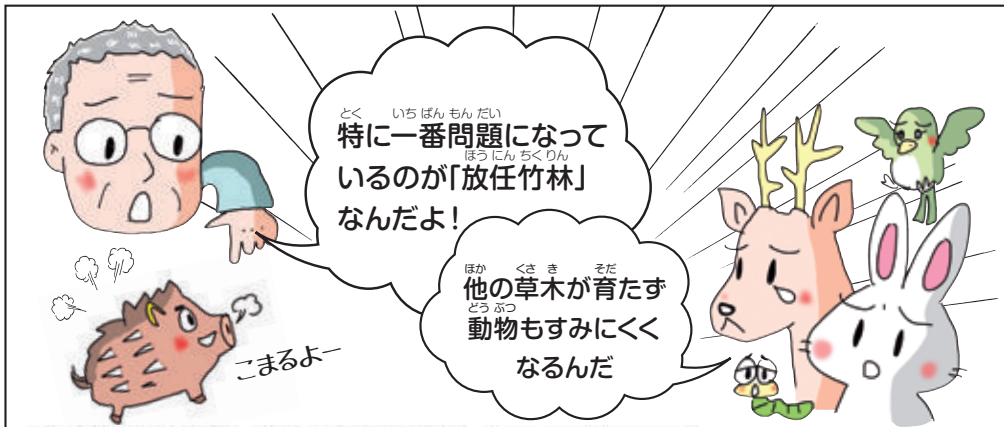
雑草や害虫が
ふえてしまう

ドロボー!

ミニちしき
生物の多様性から私たちが人間が得られるめぐみのことを「生態系サービス」と呼ぶよ。きれいな空気や水など、当たり前にあるものも、実は、それは生物の多様性があるからこそのもかもしれないよ!

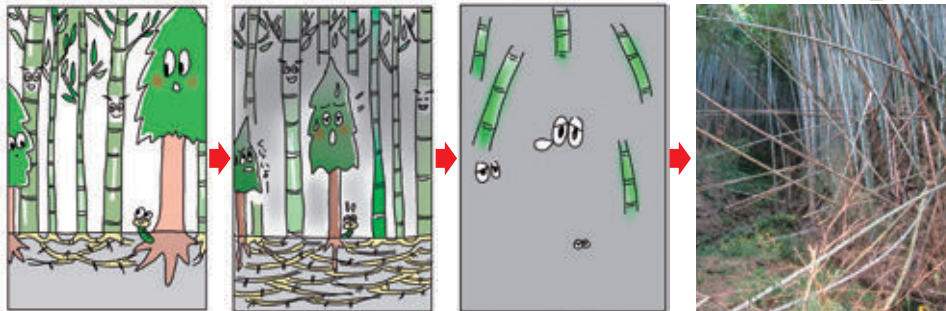
ミニちしき
地域で守り育てられてきた、昔ながらの野菜や作物のことを「在来作物」と言うよ。静岡市でも、ソバやラッキョウ、モロコシなどたくさんの味わい深い「在来作物」が栽培されているよ!

ほう にん ちく りん 「放任竹林」って？



とく いちばんもんだい
特に一番問題になって
いるのが「放任竹林」
なんだよ！

ほか くさ き そだ
他の草木が育たず
動物もすみにく
くなるんだ



たけ ほうち 竹が放置されると ちか ねから まわ 地下の根から周りに 侵入して につごう ばい 日光が入らなくなって… こんなに 荒れてしまう…！

ほうち ちくりん くら せいぶつ たやうせい がとても低いんだ。ちくりん じたい 放任された竹林は暗くて、生物の多様性がとても低いんだ。竹林自体もギョウギョウな所で生えて、不健康。しかも根の張りも浅くて土砂崩れや地すべりなどの災害も起きやすくなるんだよ！

ねん シェアールどう かい どう せん
2014年、JR東海道線
おきつ 土砂崩れも
放任竹林が原因！



さと ち さと やま 里地・里山はなくなるの？



おじいちゃん…

さびしい…

このままだと里地・
里山はなくなるの？

ボフモ…



にんげん
人間のくらしは
どんどん変わって
いるから

ずっと一緒だった
里地・里山のことを
忘れてしまっている
のかもしれないね…

べんり よ なか はんめん
便利な世の中になる反面、
失ってしまうものも
あるんだよ

でもね！



それをだまって
見すごすのではなく

「地域で取りくもう！」と
里地・里山を守る
人たちもいるんだよ

スゴイ！

荒れた自然を
手入れすることは



はってん
発展していく
世の中との

いくら文化が発達しても
人間は自然がなければ生きて
いけないんだ。だからこそ、
里地・里山をはじめとする
自然をみんなで守らないとね！

バランスをとっていく
ことになるんだ！

里地・里山のこれから

エコうさちゃんがい
言うように

これから里地・
里山は関わりのある
ものなんだよ

みかん畑に
お茶畑

街に住んでいても
無関心は
ダメ〜!

地域の人が
作り上げてきた
ものだから

ずっと守って
いかななくてはね

でも
おじいちゃん…

何かしたいけれど…

自然とたくさん
ふれ合うことかな

私たちが子どもは
里地・里山に
何ができるの?

たとえば

食べたり

川遊び

旅行したり

果がった!

ボランティアや
イベントに
参加したり

あそ
遊んだり

そだ
育てたり

いろいろな形でふれ合って
発見したり気づいたり
していくはずだよ

そのうち、自分がどんな
関わり方をしたいか
見えてくるだろう

少しずつでも自然に近づく
くふう、始めてみるわ!

葵区の井川地区では、伝統の焼畑農法を復活させて注目されているよ! これも、自然と人間が共生する里地・里山のかたちの一つと言えるね。みんなも、一度見学に行ってみよう!

里地・里山を守る人たち

静岡市には、地域の里地・里山を守っていくために
どうすべきか、自分たちで考えて
活動している人たちがいます。

たとえば…

麻機遊水地保全活用 推進協議会	興津川保全市民会議	地域の市民団体
麻機遊水地の豊かな自然を 保ち、資源として活用するため、 自然再生やイベントなどの活動 をしています。 市民や団体、専門家、行政など 多くの人に関わっています。	興津川と周辺の水や自然を守る ため、市民、企業、団体の力を 合わせて活動しています。 川の水质の保全や森林整備の 活動を、市民も一緒に 行っています。	地域の里地・里山を守るために 活動している人は多くいます。 里地・里山は、地域と一緒に 育まれてきたもの。だから、 地域の人の力は欠かせない のです!
		

竹の破砕機の貸出し(写真)
(竹があつという間に「竹の粉」に!)
竹の粉を使った生ごみ肥料づくり
(ごみの減量もできて一石二鳥!)

森林環境アドプト
(行政や地域の人、企業が一緒に
森林整備を行うんだよ)

静岡市でも
こんなとりくみ
をしているよ!

普段目にする山も、昔はもっと様子が違ったのかも…。図書館やインターネットで昔の写真を探してみよう!

静岡市で自然とふれ合える場所

見、体験して、味わって里山のめぐみを楽しもう!



しずおか里山体験学習施設 遊木の森

くさばなあそむしとひろしぜんたいけん
草花遊び・虫採り・ドングリ拾いをしたり、自然体験プログラムや季節ごとのイベントに参加したりできるよ。



☎ 054-221-2848

(静岡県環境ふれあい課)
静岡市駿河区中日本平地区

HP <https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/shizenkankyo/morizukuri/1002585/1002581/1017282.html>



しみずしんりんこうえん 清水森林公園・やすらぎの森

おきつがわしゅうりゅうしんりんせいりゅうかこあそえんない
興津川の上流、森林や清流に囲まれて遊ぼう。園内

にはいろいろな施設があるんだ!



☎ 054-395-2999

(清水森林公園管理センター)
静岡市清水区西里1310-1

HP <http://www.okushizuoka.jp/100sen/spot/000156.html>



たかやましみんもり 高山・市民の森

せいびしんりん
整備された森林でバードウォッチングやハイキング、
しんりんよくのたの
森林浴を楽しもう! イベントもあるよ。



☎ 054-294-8807

(静岡市 中山間地振興課)
静岡市葵区千代538-11

HP <http://www.okushizuoka.jp/100sen/spot/000147.html>



しみずはたとしさんそんこうりゅう あべ 賤機都市山村交流センター 安倍ごころ

さんかんぶ
山間部のくらしにふれるための施設やイベントが行
われているよ。どんな体験ができるかな?



☎ 054-294-2501

静岡市葵区牛妻2352

HP <http://www.okushizuoka.jp/100sen/spot/000154.html>